

事務事業名	除雪総務管理事業	所属部	建設部	所属課	建設工務課
政策名	〈Ⅱ〉安全・安心で快適なまち《定住環境》	所属G	公共維持G	課長名	松村 直樹
施策名	〈12〉道路の整備	担当者名	狩野 久志	電話番号	0854-40-1063
目的・対象	市民	意図	市内及び市外へ安全で便利に移動できる。	(内線)	2472
基本事業	〈035〉道路の維持管理	予算科目	0:140:0:1	大事業名	除雪総務管理事業
目的・対象	道路利用者	意図	安全に移動できる。	中事業名	除雪総務管理事業

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
道路利用者	市内を安全で迅速に移動できるようにする。
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 ☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (H16 年度～) ☐ 期間限定複数年度 (年度～ 年度)	・除雪計画に基づく市道の除雪 ・除雪ボランティア制度の実施 ・資格取得支援制度の実施
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R5年度実績(R5年度に行った主な活動)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
・除雪計画の作成・実施 ・積雪確認、除雪実施及び確認 ・除雪委託契約、実績取りまとめ、支払い ・除雪機械修繕、チェーン等の購入 ・除雪機械のリース契約、支払い ・融雪剤の購入、配布、散布 ・除雪ボランティア制度の実施	・業者所有機械の維持管理費の補助 ・消耗品(エッジ・チェーン)の実費負担 ・除雪従事者への表彰規定の創設 ・資格取得支援制度の創設 ・本庁での除雪業務の一括管理

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (実績)	R6年度 (計画)
ア 除雪実施率	%	100.0	100.0	100.0	100.0
イ 生活道路が安全で便利だと感じている市民の割合	%	63.9	66.8	63.7	63.7
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R5年度決算)		② コストの推移		単位	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(決算)	R6年度(計画)
【消耗品費】2,763千円		財 源 内 訳	国庫支出金	千円	11,384	45,000	7,283	6,000
【燃料費】129千円			県支出金	千円	1,309	1,504	977	1,577
【光熱水費】710千円			地方債	千円		0		
【修繕費】18,763千円			その他	千円	351	519	145	
【委託料】99,486千円			一般財源	千円	149,769	182,777	131,518	61,548
【賃借料】8,402千円			事業費計	千円	162,813	229,800	139,923	69,125
【その他】9,670千円								
合計 139,923千円								

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	除雪作業により、安全で迅速に通行することができるようになった。
② 事業実施するうえでの課題	・業者数、除雪機械のオペレーターが減少している。
③ 課題解決に向けた改革改善等	・業者数の減少や縮小により、受託エリアの変更あるいは、建設事業者以外の業種への働きかけが必要。 ・オペレーターについては、資格取得支援事業を活用し確保に努める。